

平成29年度予算特別委員会

水道事業予算案説明資料

1	予算規模	P 1
2	平成29年度の主要な建設改良事業等について	P 1
3	収益的収入及び支出（第3条）について	P 2
	（1）収益的収入及び支出の内訳について	P 2
4	資本的収入及び支出（第4条）について	P 3
	（1）資本的収入及び支出の内訳について	P 3
	（2）資本的収支における不足額の補てんについて	P 3
5	参考資料	P 4
	（1）年間総配水量及び年間総有収水量等について	P 4
	（2）収益的収入（款・項・目）について	P 5
	（3）収益的支出（款・項・目）について	P 6
	（4）資本的収入（款・項・目）について	P 7
	（5）資本的支出（款・項・目）について	P 7
	（6）経営分析について	P 8

1 予算規模

(単位：千円、%、税込)

区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較			
				平成29年度当初予算		平成28年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
収益的支出	2,414,520	2,452,713	2,417,418	▲ 2,898	▲ 0.12	35,295	1.46
資本的支出	1,092,476	1,005,452	1,090,513	1,963	0.18	▲ 85,061	▲ 7.80
合計	3,506,996	3,458,165	3,507,931	▲ 935	▲ 0.03	▲ 49,766	▲ 1.42

2 平成29年度の主要な建設改良事業等について

安全で安心できる水の安定供給に向けた取り組み

(1) 施設拡張改良事業 (うち、耐震化事業)	予算額 274,003千円 予算額 19,800千円)
(2) 配水管整備事業 (うち、耐震化事業)	予算額 334,700千円 予算額 320,700千円)
(3) 朝見浄水場既存施設更新事業 (うち、耐震化事業)	予算額 37,900千円 予算額 0千円)
(4) 基幹施設耐震補強事業 (うち、耐震化事業)	予算額 5,200千円 予算額 5,200千円)
(5) 鉛管対策給水管連絡替事業	予算額 50,000千円
合計 (うち、耐震化事業)	予算額 701,803千円 予算額 345,700千円)

※上記予算額は委託料と工事請負費の合計金額

(6) その他	
・大分川水利権更新費用	予算額 2,130千円
・債務負担行為(災害用無線の整備)	予算額 980千円

3 収益的収入及び支出（第3条）について

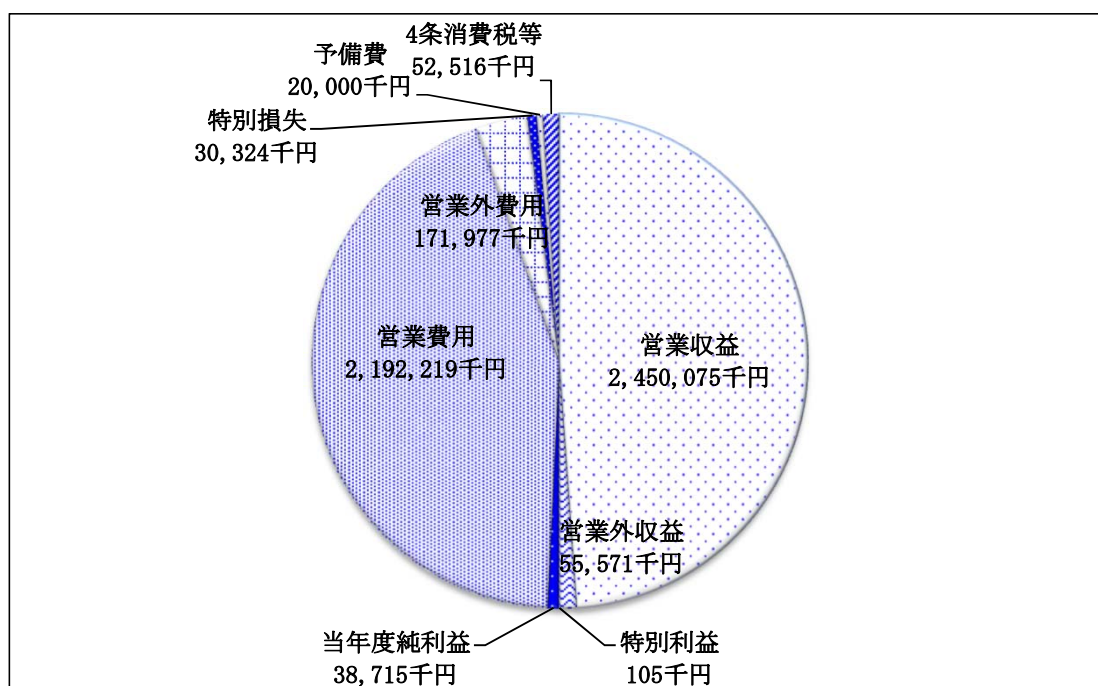
(1) 収益的収入及び支出の内訳について

(単位：千円、%、税込)

区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較			
				平成29年度当初予算		平成28年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
営業収益	2,450,075	2,448,742	2,443,979	6,096	0.25	4,763	0.19
営業外収益	55,571	56,429	58,737	▲ 3,166	▲ 5.39	▲ 2,308	▲ 3.93
特別利益	105	2,200	78	27	34.62	2,122	2,720.51
収入計①	2,505,751	2,507,371	2,502,794	2,957	0.12	4,577	0.18
営業費用	2,192,219	2,214,241	2,193,400	▲ 1,181	▲ 0.05	20,841	0.95
営業外費用	171,977	190,881	173,527	▲ 1,550	▲ 0.89	17,354	10.00
特別損失	30,324	27,591	30,491	▲ 167	▲ 0.55	▲ 2,900	▲ 9.51
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	2,414,520	2,452,713	2,417,418	▲ 2,898	▲ 0.12	35,295	1.46
4条消費税等③	52,516	44,052	61,567	▲ 9,051	▲ 14.70	▲ 17,515	▲ 28.45
純利益 ①-②-③	38,715	10,606	23,809	14,906	62.61	▲ 13,203	▲ 55.45

※4条消費税等…資本的収支に係る仮払消費税及び地方消費税相当額

【図1】平成29年度収益的収入及び支出について



4 資本的収入及び支出（第4条）について

(1) 資本的収入及び支出の内訳について

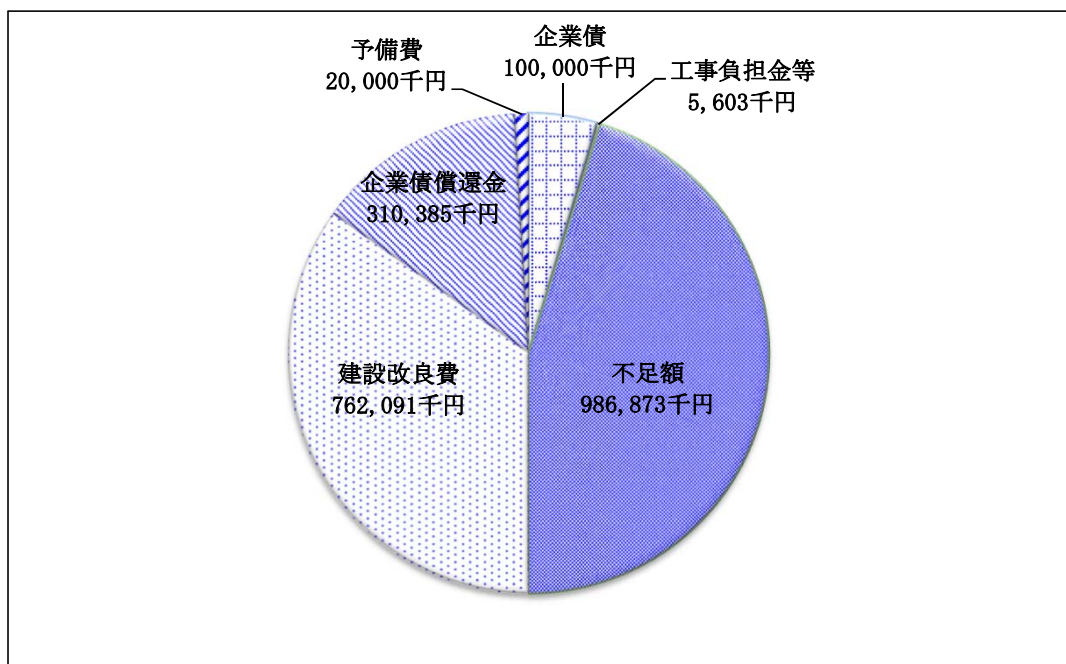
(単位：千円、%、税込)

区分	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較			
				平成29年度当初予算		平成28年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
企業債	100,000	100,000	100,000	0	0.00	0	0.00
工事負担金等	5,603	25,795	9,203	▲ 3,600	▲ 39.12	16,592	180.29
収入計①	105,603	125,795	109,203	▲ 3,600	▲ 3.30	16,592	15.19
建設改良費	762,091	682,032	767,093	▲ 5,002	▲ 0.65	▲ 85,061	▲ 11.09
企業債償還金	310,385	303,420	303,420	6,965	2.30	0	0.00
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	1,092,476	1,005,452	1,090,513	1,963	0.18	▲ 85,061	▲ 7.80
差引不足額 ②－①	986,873	879,657	981,310	5,563	0.57	▲ 101,653	▲ 10.36

(2) 資本的収支における不足額の補てんについて

資本的収支における不足額 986,873 千円については、過年度分損益勘定留保資金 934,357 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 52,516 千円で補てんする予定であります。

【図2】平成29年度資本的収入及び支出について



5 参考資料

(1) 年間総配水量及び年間総有収水量等について

①給水戸数

(単位：戸)

区分	平成29年度 当初予算	平成28年度 決算見込	平成28年度 当初予算	対平成28年度当初予算比較	
				平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
				増 減	増 減
水道事業	63,523	63,399	63,399	124	0
簡易水道事業	—	59	59	▲ 59	0
計	63,523	63,458	63,458	65	0

②年間総配水量

(単位：m³)

区分	平成29年度 当初予算	平成28年度 決算見込	平成28年度 当初予算	対平成28年度当初予算比較	
				平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
				増 減	増 減
水道事業	15,701,000	15,544,000	15,544,000	157,000	0
簡易水道事業	—	12,700	12,700	▲ 12,700	0
計	15,701,000	15,556,700	15,556,700	144,300	0

③1日平均配水量

(単位：m³)

区分	平成29年度 当初予算	平成28年度 決算見込	平成28年度 当初予算	対平成28年度当初予算比較	
				平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
				増 減	増 減
水道事業	43,016	42,586	42,586	430	0
簡易水道事業	—	35	35	▲ 35	0
計	43,016	42,621	42,621	395	0

④年間総有収水量及び有収率

(単位：m³、%、P)

区分	平成29年度 当初予算	平成28年度 決算見込	平成28年度 当初予算	対平成28年度当初予算比較	
				平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
				増 減	増 減
水道事業	13,575,717	13,635,299	13,635,299	▲ 59,582	0
簡易水道事業	—	10,628	10,628	▲ 10,628	0
計	13,575,717	13,645,927	13,645,927	▲ 70,210	0
有収率	86.46	87.72	87.72	▲ 1.26	0.00

(2) 収益的収入（款・項・目）について

(単位：千円、税込)

款	項	目	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較	
						平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
						増減額	増減額
1		水道事業収益	2,505,751	2,504,953	2,500,376	5,375	4,577
	1	営業収益	2,450,075	2,447,061	2,442,298	7,777	4,763
		1 給水収益	2,359,038	2,357,048	2,357,048	1,990	0
		3 その他の営業収益	91,037	90,013	85,250	5,787	4,763
	2	営業外収益	55,571	55,692	58,000	▲ 2,429	▲ 2,308
		1 受取利息及び配当金	1,325	1,363	1,363	▲ 38	0
		3 補助金	1	0	0	1	0
		4 長期前受金戻入	36,306	35,528	36,606	▲ 300	▲ 1,078
		5 雑収益	17,939	18,801	20,031	▲ 2,092	▲ 1,230
	3	特別利益	105	2,200	78	27	2,122
		1 固定資産売却益	1	1	1	0	0
		2 過年度損益修正益	103	76	76	27	0
		4 その他特別利益	1	2,123	1	0	2,122
2		簡易水道事業収益	—	2,418	2,418	▲ 2,418	0
	1	営業収益	—	1,681	1,681	▲ 1,681	0
		1 給水収益	—	1,679	1,679	▲ 1,679	0
		3 その他の営業収益	—	2	2	▲ 2	0
	2	営業外収益	—	737	737	▲ 737	0
		4 長期前受金戻入	—	737	737	▲ 737	0
		合計	2,505,751	2,507,371	2,502,794	2,957	4,577

(3) 収益的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較	
					平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
					増減額	増減額
1	水道事業費	2,414,520	2,435,104	2,400,725	13,795	34,379
	1 営業費用	2,192,219	2,196,632	2,176,707	15,512	19,925
	1 原水費	117,843	139,168	88,443	29,400	50,725
	2 浄水費	316,766	355,606	368,391	▲ 51,625	▲ 12,785
	3 配水費	130,181	117,035	117,035	13,146	0
	4 給水費	348,382	328,064	332,537	15,845	▲ 4,473
	6 業務費	166,155	165,235	173,128	▲ 6,973	▲ 7,893
	7 総係費	294,192	277,186	279,136	15,056	▲ 1,950
	8 減価償却費	785,812	776,378	783,798	2,014	▲ 7,420
	9 資産減耗費	32,887	37,959	34,238	▲ 1,351	3,721
	10 その他営業費用	1	1	1	0	0
	2 営業外費用	171,977	190,881	173,527	▲ 1,550	17,354
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費	97,084	106,457	107,800	▲ 10,716	▲ 1,343
	2 雑支出	10,641	11,522	12,753	▲ 2,112	▲ 1,231
	3 消費税及び地方消費税	64,252	72,902	52,974	11,278	19,928
	3 特別損失	30,324	27,591	30,491	▲ 167	▲ 2,900
	1 固定資産売却損	155	100	100	55	0
	4 過年度損益修正損	30,168	27,490	30,390	▲ 222	▲ 2,900
	5 その他特別損失	1	1	1	0	0
	4 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
2	簡易水道事業費	—	17,609	16,693	▲ 16,693	916
	1 営業費用	—	17,609	16,693	▲ 16,693	916
	1 原水及び浄水費	—	830	830	▲ 830	0
	2 配水及び給水費	—	400	400	▲ 400	0
	3 総係費	—	8,870	8,870	▲ 8,870	0
	4 減価償却費	—	7,508	6,592	▲ 6,592	916
	5 資産減耗費	—	1	1	▲ 1	0
	合 計	2,414,520	2,452,713	2,417,418	▲ 2,898	35,295

(4) 資本的収入(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較	
					平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
					増減額	増減額
1	資本的収入	105,603	125,795	109,203	▲ 3,600	16,592
	1 企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	2 国県補助金	1	1	1	0	0
	1 国県補助金	1	1	1	0	0
	3 工事負担金	5,600	25,792	9,200	▲ 3,600	16,592
	1 工事負担金	5,600	25,792	9,200	▲ 3,600	16,592
	4 固定資産売却代金	1	1	1	0	0
	1 固定資産売却代金	1	1	1	0	0
	9 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	1 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	合 計	105,603	125,795	109,203	▲ 3,600	16,592

(5) 資本的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成29年度 当初予算額	平成28年度 決算見込額	平成28年度 当初予算額	対平成28年度当初予算比較	
					平成29年度当初予算	平成28年度決算見込
					増減額	増減額
1	資本的支出	1,092,476	1,005,452	1,090,513	1,963	▲ 85,061
	1 建設改良費	762,091	682,032	767,093	▲ 5,002	▲ 85,061
	1 施設拡張改良費	348,559	234,616	262,807	85,752	▲ 28,191
	2 営業設備費	33,714	17,464	28,981	4,733	▲ 11,517
	3 配水管整備事業費	336,716	255,290	256,801	79,915	▲ 1,511
	5 朝見浄水場既存施設 更新事業費	37,901	174,002	174,002	▲ 136,101	0
	6 基幹施設耐震補強事 業費	5,201	660	44,502	▲ 39,301	▲ 43,842
	3 企業債償還金	310,385	303,420	303,420	6,965	0
	1 建設改良費等の財源に充 てるための企業債償還金	310,385	303,420	303,420	6,965	0
	6 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	合 計	1,092,476	1,005,452	1,090,513	1,963	▲ 85,061

(6) 経営分析について

(単位：円、%)

No	項目	説明	公 式	平成29年度 当初予算	平成28年度 決算見込	平成28年度 当初予算
1	経常収支比率	比率は100%以上で大きいほど良い。	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	103.81	102.31	103.13
2	累積欠損金比率	累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	0.00	0.00	0.00
3	流動比率	短期債務に対するの支払能力をみる。比率は100%以上となることが望ましい。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	256.35	278.63	236.31
4	企業債残高 対給水収益比率	適正な設備投資、料金水準となっているかを示す指標で各団体により数値は異なる。	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	181.67	191.32	191.32
5	料金回収率	給水に係る費用が、どの程度、水道料金でまかなわれているかを示す。	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	99.20	97.75	98.69
6	給水原価	有収水量1m ³ あたり、どれだけの費用がかかっているかを示す。	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$	162.20	163.73	162.17
7	施設利用率	施設の利用状況や適正規模を判断する指標であり、一般的には高い数値であるほうが良い。	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	57.32	56.82	56.82
8	有収率	施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標であり、100%に近づくほど良い。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	86.46	87.72	87.72
9	有形固定資産減価償却率	有形固定資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標で、資産の老朽化度合を示している。	$\frac{\text{償却対象資産の減価償却累計額}}{\text{償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	46.80	45.71	45.52
10	管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度合を示している。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	37.51	38.11	38.11
11	管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新状況を把握できる。	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	0.77	0.62	0.62